

事業所名

放課後等デイサービス ふたば

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

2月

17日

法人（事業所）理念		『子どもの最善の利益を大切に』 子ども達が安心して自分らしさを表現できるよう、些細な事でも話せるような関係を築いていきます。子どもらしさを大切に、遊びながら自然と少しずついろいろな体験を積み、『できた！楽しい！』が増える様サポートしていきます。								
支援方針		①応用行動分析（ABA）による行動の背景に目を向けた支援を行います。 ②TEACCHの理念に基づき、お子様自身を「直そう」とする支援ではなく環境調整に働きかける支援を行います。 ③発達の最近接領域の考えに基づき「今の子どもの姿」を起点とした支援を行います。								
営業時間		9時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	身辺の自立や基礎となる生活リズムの安定を図る為、本人の健康状態や家庭環境など把握したうえで、社会的場面での生活スキルを習得できるよう支援していきます。また、身だしなみや健康維持の大切さも伝えていきます。								
	運動・感覚	集中力や感情のコントロールにも繋がる運動を活動の一環として取り入れ、戸外ならではの運動や、室内でもできる運動プログラムを提供していきます。様々な感覚遊びや体の使い方を経験する事で動作の向上にも繋げていきます。								
	認知・行動	受け取り方や理解の仕方など、それぞれの認知の特性を踏まえ、目で見える情報、耳で聞く情報を分かりやすく提供していきます。問題行動や不適切な行動に対してはABAの観点で分析を行いながら支援していきます。								
	言語 コミュニケーション	遊びを通し様々な経験をする事で、コミュニケーションを図りながらその時の体験と言葉の意味が繋がり、言語の習得ができるよう促していきます。子ども達が思いを言葉に出して伝えたいと思えるよう、急がない関わりを大切にします。								
	人間関係 社会性	まずは大人との関わりの中で安心できる場所、自分らしく過ごせる場所として過ごしながら同級生や異年齢のお友達と遊ぶ事で、考え方の違いや思い通りにならないという葛藤も経験しつつ集団生活に繋がるようフォローしていきます。								
家族支援		定期的なモニタリング以外にも、個別面談を行います。 （家族支援加算、子育てサポート加算の活用）				移行支援		学校関係者と連携を図りながら、入学時や進級時など環境の変化にも対応できるようサポートしていきます。		
地域支援・地域連携		利用児童に係るソーシャルワークとの連携を図りながら情報を共有し、将来に向けて”地域とのつながり”を意識した支援を行います。				職員の質の向上		月2回の職員研修を継続していきます。		
主な行事等		通年行事…お誕生日会、5月…こどもの日、8月…夏祭り、10月…ハロウィン、12月…クリスマス会、1月…お正月遊び、2月…節分、3月…ひな祭り								